



# 舞鶴小だより

平成29年10月03日号 文責 学校長 相河竜治

## 子どもも観客も感動を共有しました！ ～運動会～

青空が広がり、暑くもなく寒くもなく最高の天気の中、秋季大運動会を開催することができました。今年の運動会のテーマは「仲間一番！優勝一番！思い出残る運動会！」でした。このテーマ通り、赤組も白組もともに優勝を目指し、仲間と助け合いながら仲間とともに精いっぱい頑張り、思い出に残る運動会にすることができました。そして、それぞれの競技や演技中に子どもたちの明るい笑顔があふれていました。そんな子どもたちの背中を押してくださったのは、保護者や地域の皆様の大声援にほかなりません。心から感謝しております。



表現種目（写真下、左から低学年「みんながみんな英雄 舞鶴Ver.」、中学年「花笠音頭」、高学年「Wish～希望を胸に～」）がどれも素晴らしく、会場から大声援と割れんばかりの拍手をいただきました。低・中・高学年ともに工夫が凝らされ、音楽と動作もマッチし、何よりも子どもたちの生き生きとしたやる気に満ちた動きが輝きを放っていました。また、全体をとおして、小学校生活最後の運動会となった6年生の活躍が特に目立ちました。応援に、競技に、係活動にと素晴らしいリーダーシップを発揮し、「さすが舞鶴小の最高学年！」との思いを強くしました。



今年も運動会の準備・片付けに、保護者の皆様のご協力をいただき、本当にありがとうございました。運動会の準備では、PTA役員の皆様に児童席のテント設営等をしていただきましたが、手際よく短時間で終わって感心しました。しかも、冗談さえ言いながら明るく楽しく積極的にやっていただき、私も一緒に作業していてとても楽しかったです。また、片付けでも、保護者の皆様が自主的に参加してくださり、主体的に作業を進めてくださったので、学級担任は子どもたちの下校のための指導に専念することができ大変助かりました。特に、重いテントの骨組みや屋根のシートなどもアツという間に運んでいただき、保護者の皆様のパワーを感じました。全体をとおして、子どもたちのやる気と有能さ、教職員の団結力に加えて保護者や地域の皆様の学校への協力的な姿勢をますます強く感じた運動会となりました。

# 充実の秋 ～読書・学習・体育・芸術・清掃・挨拶～

## 読書

- ・ 11/13（月）の「感謝する会」の中で今年も読書集会を行い、子どもたちの読み聞かせと専門家による読み聞かせを行います。また、今年も先生方による読み聞かせや「なかよし読書」「なかよしゆうびん」も行います。

## 学習

- ・ 今年度の後半も子ども同士で学び合う授業（主体的・対話的で深い学び）を積極的に行います。さらに、家庭学習の充実を進めるため、子どもたちにどのような家庭学習をすればいいのか解説したプリントを配ります。

## 挨拶

- ・ 児童会と各学級を中心とした「あいさつ運動」とともに、旗振り当番や地域の見守りボランティアの方々に挨拶をするための「しました校長先生おはようございます」の取り組みを継続します。

## 芸術

- ・ 教育祭図工・美術大会に向けて作品制作に取りかかります。きっと素晴らしい作品が生まれることと期待しています。また、「感謝する会」の中で発表する朗唱や全校合唱にも取り組みます。

## 清掃等

- ・ 児童会と各学級が中心となって黙って掃除をする「無言清掃」の取り組みを進めます。また、子どもたちに整理整頓の習慣が身につくように、整理整頓を習慣づけるために「整理整頓合格学級」の取り組みを進めます。

## ミシンのボランティア 新メンバー加入

9月19日号で、保護者の学校応援団学習支援ボランティアの方による5・6年生の家庭科のミシンの学習支援が始まったことお知らせしましたが、今後、10月に予定されている支援の必要な授業が6回にも及ぶため、メンバーを増やす必要があり、文書による募集をしました。すると、なんと6名もの方から応募がありました。読み聞かせボランティアでも活躍してくださっている依田さんと矢崎さん、打楽器指導で活躍してくださっている後藤さん、それに中村さんと一瀬さん、岡部さんです。心から感謝しております。

## ビオトープの 改良工事をしています

9月1日に開園した舞鶴小ビオトープですが、池の大きさがやや小さめであることと築山がないことが問題となっておりました。

子ども達が期待する多種多様な水中生物を育てるには池がやや小さいことを感じていました。また、池の横に築山を作ることで、平らな所とやや高い所ができ、景観的にも変化をもたせることができます。さらに、配水管からメダカが逃げないように排水枡からの排水に変更しました。受け持っていたいた造園業者様のご厚意で工事を進めています。来週完成予定です。